

地域も 保護者も 学校も! みんながつながる!!

# 『地域学校協働本部』を紹介します!

みんなの  
学校に  
ある

## 地域学校協働本部!

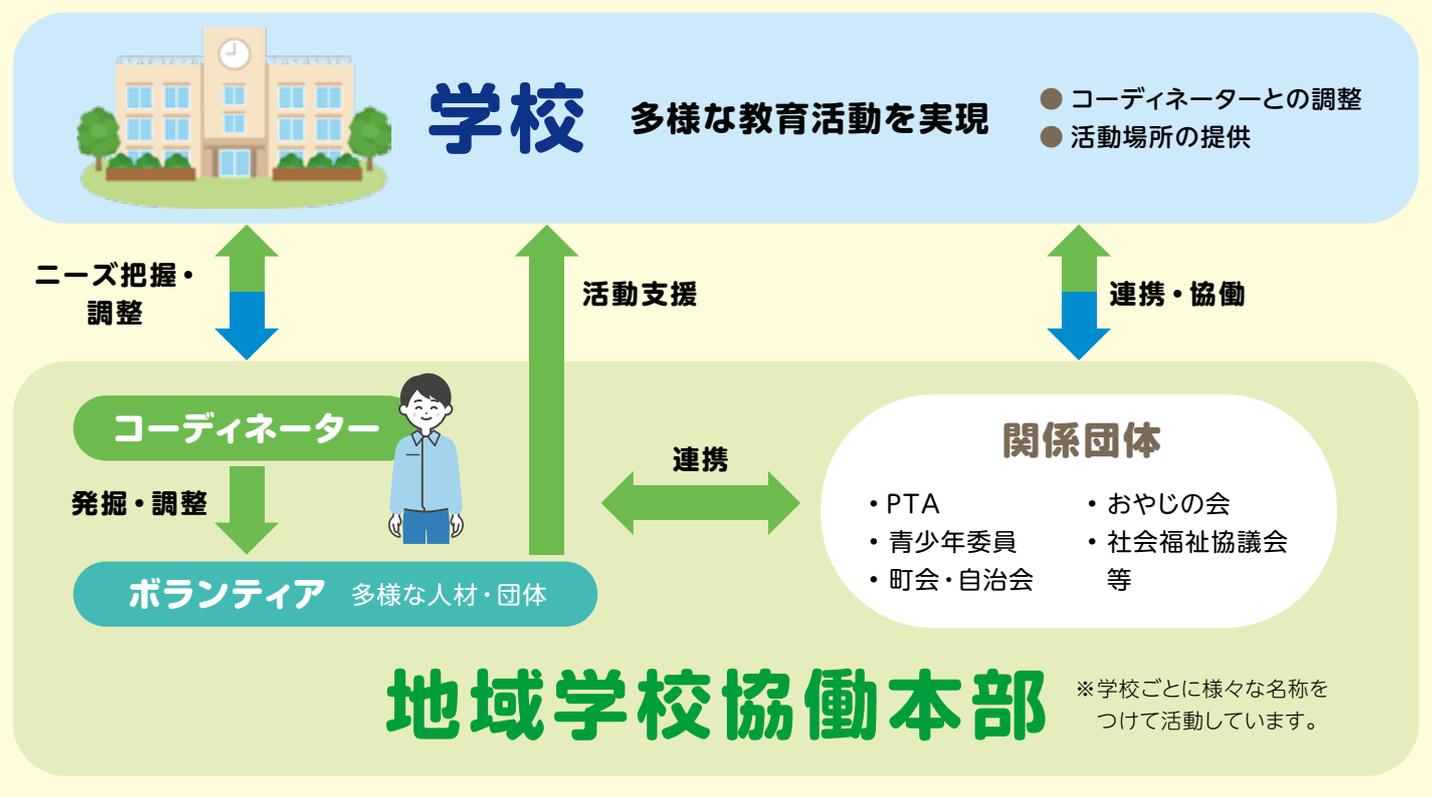
PTAや青少年委員、子ども会、町会・自治会、企業などの学校を支える様々な関係団体や関係者をつなぎ、緩やかなネットワークをつくることで、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う活動を推進する体制のことを地域学校協働本部と呼んでいます!

地域学校協働本部は区立学校全校に設置されており、地域と学校の橋渡し役となるコーディネーターを中心として、花壇整備、登下校の見守りボランティア、まち探検のサポートのための町会との調整や体験教室の実施など、子どもたちと先生方、地域にかかわる様々な取組を行っています。

## 「コーディネーター」って どんな人?

### 地域と学校のつなぎ役

学校のニーズを的確にくみ取ったうえで、ボランティアを募ったり、得意分野をお持ちの方に地域指導員の依頼をするほか、学校を支援する全体の動きを調整する役割を担うのが、コーディネーターです。区立学校に1名以上配置されており、PTAのOB・OGや青少年委員、地域住民の方等がコーディネーターとして活躍しています。



▲区長からは、「保護者の方と一緒に取り組む秘訣は?」などの質問がありました。

## 地域学校協働本部コーディネーター 懇談会 7/18(金)

大久保区長・本多教育長・コーディネーターで、各学校での協働活動の取組や苦労・成果などの意見交換を行いました。区長からは、『地域・保護者・学校をつなげる大事な役割を担ってもらっている。活動をさらに広めてほしい』という応援の言葉と、教育長からは、『地域の皆さんの協力は学校運営において不可欠なものであり、ありがたい』と、日々の活動への感謝の言葉をいただきました。